

2022年9月13日

東芝テック株式会社
CollaboGate Japan 株式会社

デジタル庁「Trusted Web の実現に向けた ユースケース実証事業」に採択

東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）と CollaboGate Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：三井正義、以下「CG」）は、デジタル庁が公募した国家プロジェクト「Trusted Web の実現に向けたユースケース実証事業」に採択されました。

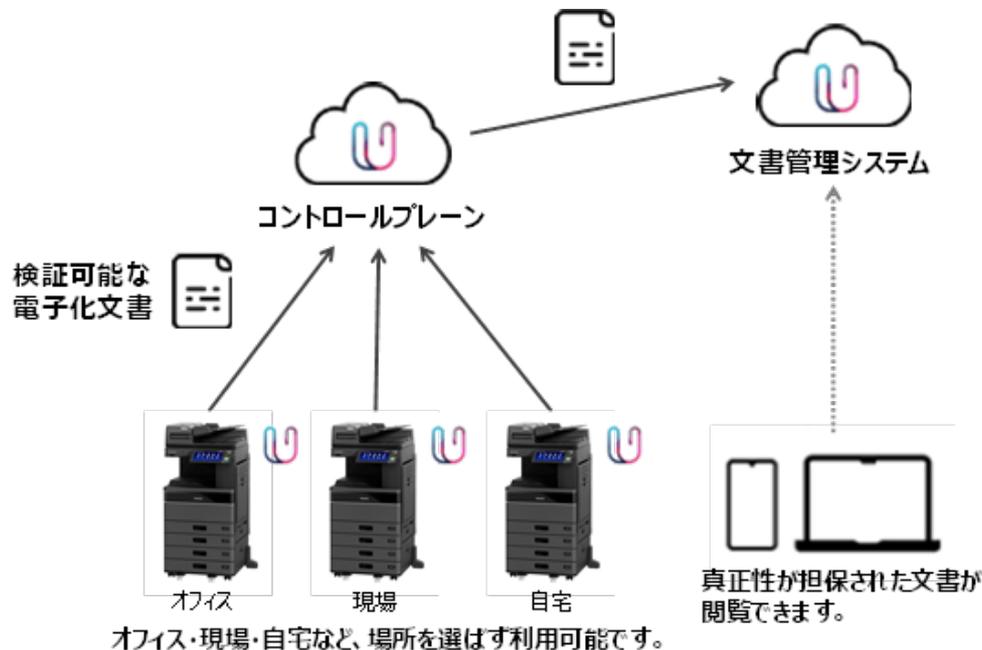
両社は、デジタル複合機でスキャンした電子化文書の流通システムを構築することで、機密性や真正性が求められる紙文書を扱うワークプレイス業務のデジタル化を推進し、導入企業のパフォーマンス向上と効率的な業務運営を実現するためのプロトタイプ企画・開発を行う事業検証を行います。

<実証事業の背景>

社会においては、不確かな情報や不正なデータが流れることでのデータの信頼性への懸念や特定サービスへの過度な依存、個々に管理されているデータの未活用など、デジタル化の中でさまざまな課題が生じています。「デジタル社会」への移行にあたり、現状のインターネットやウェブ技術だけでは責任関係や安心を得られず、「Trust」の再構築が必要です。

そこで、信頼できる自由なデータ流通を目指し、互いのデータの真正性が担保された仕組みである「Trusted Web」の要件を備えたプロトタイプシステムの企画・開発事業がデジタル庁より公募されました。

＜実証事業の概要＞



 :CG社の提供するE2Eセキュリティライブラリ

「ワークプレイスの信頼できる電子文書の流通システム」概要図

本実証事業では、分散型 ID 技術である CG の E2E セキュリティソリューション^{※1}を活用し、デジタル複合機でスキャンする電子化文書の真正性を担保、改ざん検証可能なシステム構築を目指します。東芝テックのデジタル複合機でスキャンするデータを検証可能な電子文書として文書管理システムに保管します。本システムにより、監査証跡^{※2}の必要な文書業務のデジタル化を推進し、導入企業のパフォーマンス向上と効率的な業務運用を実現するサービス提供を目指します。

本実証事業を通じて、日本企業が高い世界シェアを誇るデジタル複合機業界での「Trusted Web」の普及、ひいては複数の IoT 製品分野への応用が期待できます。今後、サイバーとフィジカルとの融合がさまざまな分野で進展していく中で、ヒトとモノあるいはモノとモノとの信頼できるデータ流通の促進に貢献します。

※1：分散型 ID 技術に基づき、安全なデバイス暗号鍵管理、プロビジョニング自動化、デバイス認証・認可、検証可能な E2E（End to End）メッセージングを実現するソリューション

※2：システムが行った処理や利用者の操作などが時系列に記録されたログデータ

<実証事業の実施体制>

コンソーシアム名 : Trusted Workplace Solution by TTEC and CG

構成企業 : 東芝テック株式会社、CollaboGate Japan 株式会社 <https://collabogate.com/>

公募事業の名称 : ワークプレイスの信頼できる電子化文書の流通システム

事務局 : 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 <https://www.nttdata-strategy.com/>

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社 経営企画部 広報室

TEL : 03-6830-9151

CollaboGate Japan 株式会社

E-mail : contact@collabogate.com

本件に関するお客様のお問い合わせ先

東芝テック株式会社 ワークプレイス・ソリューション事業本部

技術統括部

E-mail : TEC-NewBiz@msg.toshibatec.co.jp

CollaboGate Japan 株式会社

E-mail : contact@collabogate.com